

小児食物アレルギーによるアナフィラキシー対応講習会

1. 背景

学校において食物アレルギーの子供達をサポートするため、食物アレルギーの正しい知識や子供の学校への受け入れから対応までのシステムの確立とともに、緊急時の対応が必要です。このうち、緊急時の対応は座学のみでは修得できるものではありません。そこで、アナフィラキシー症状の把握と対応を目的として、講習会を立案しました。この講習会の特徴は、既存の講習会には無かった、実践的な状況判断やこの講習会用に開発したシミュレーターと実際に針の出る練習用注射器を用い、今まで実際に注射した経験のない教員がアナフィラキシーの対応を学ぶ点にあります。

2. 目的

アナフィラキシー症状の把握と対応

3. 到達目標

1. 症状から投与を判断できる。
2. 針の出るエピペン投与の実践ができる。
3. 現場チームでの対応ができる。
4. 対応マニュアルのチェックができる。

4. 事前学習

独立行政法人環境再生保全機構【e-learning 学習支援ツール】
(<https://erca.r-cms.jp/>)

3-1 食物アレルギー_基礎知識

5. タイムスケジュール

コース全体 120 分 *依頼講習時間により調整可能

15 分 全体コースの説明（事前アンケート含む）

10 分 学校でのヒヤリハット

20 分 アレルギーの身体所見について、打つ場所とタイミングを含めて（

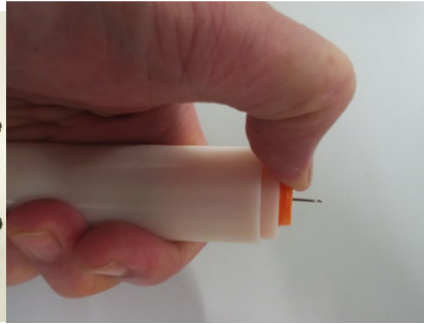
20 分 実践トレーニング 1（人形を用いた手技トレーニング）

40 分 実践トレーニング 2（身体所見からエピペンを使用する判断）

10 分 質疑・まとめ



注射用シミュレーター（10 歳相当）



模擬エピネフリン注射器

6. お申し込み手順

①「出張講義申込書」のご提出

出張講義申込書に必要事項をご入力の上、メールにてお申し込みください。講師との調整に時間を要しますので、3 か月前までにご連絡ください（緊急の場合はご相談ください）。

②「講師派遣依頼書」と「出張講義依頼書」のご提出

確定後、正式にご依頼いただきます。講師派遣依頼書と出張講義依頼書にご入力いただき、メールにてご提出ください。

7. 提出先

藤田医科大学 地域連携教育推進センター
（地域を支える人材育成プラットフォーム）

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98 TEL : 0562-93-9663

E-mail : chiiki-c@fujita-hu.ac.jp